



日本PTA全国協議会

優良PTA文部科学大臣表彰受賞

PTAの健全な育成と発展に資することを目的とし、毎年、PTA活動に優秀な実績を挙げているPTAに対して、文部科学大臣表彰が贈られています。平成29年度に受賞した2校のPTA活動を紹介します。

美祿市立 綾木小学校

～ 全員参加の PTA活動 ～



親子読み合いの会

いつも親子で笑顔のあふれる「親子読み合いの会」や、毎年新しい企画がされる「親子レクリエーション」、地域の方を巻き込んでの「三世代ふれ合い活動」や「三世代餅つき大会」、今年度公民館と共催で種目を見直し、大変盛り上がった「綾木小・綾木地域春季大運動会」、地域のためにと朝早くから作業を行いそのチームワーク力が業者にも感動されている「再生品回収」や「環境整備作業」、児童だけでなくPTAも出場する「美東町駅伝大会」、そして「児童クラブ」もPTAが母体となり、ボランティアで会長や会計まで引き受け、話し合いながら運営しています。

「綾木ミラクル応援隊」

地域の歴史を学ぶ授業や書写指導、音楽、家庭科、図工、生活科、クラブ活動、朝の読み聞かせ等で地域の方々に学習支援をいただいています。地域の方々の得意技を教えてもらい、本物に学ぶことができると共に、いろいろな人に出会い、その人の姿(生き方・考え方)に学ぶことができるのも大きな財産です。



三世代交流ふれあい活動

その地域との架け橋にもPTAが一役買っていて、地域の秋祭り「綾木祭り」にも出店したり、親子で相撲に参加したり、「綾木ふれ合い太鼓」を披露したりして地域を盛り上げています。

小さい学校ならではの全員参加のPTAは、苦しいこともありますが、その中で豊かな体験も沢山でき、つながり合う喜びや楽しさを味わっています。いろいろな人との絆を深めたいというみんなの思いがこもった児童考案の綾木小キャラクター「きずなちゃん」もできました。これからも、みんなで活動し絆を深めていきたいと思っています。

柳井市立 余田小学校

～ 学校・家庭・地域が一体と なってアットホームな雰囲気で～



どんど焼き

PTA主催行事の “どんど焼き”

校庭では、子どもたちが地域の方と先生に手伝ってもらいながら餅をつき、調理室ではお母さん方が餅を丸め、うどんの準備をします。校庭のあちこちでは、子どもたちがにぎやかに遊ぶ声が

し、地域の方が談笑する姿が見られます。校区の多くの家庭が一家総出で参加します。いつもこうして、学校行事に積極的に参加していただき、地域のつながりの深さを感じることができます。

「おやじの会」

PTA父親会員による「おやじの会」では、こうしたPTA行事以外に、相撲大会やスキー体験など、学校では経験できないようなイベント(主に学外)を実施。小学校を中心とした横のつながりを深め、大人も子どもも楽しく活動し、地域の活性化にも一役買っています。



餅つき

本校校長の願いは、「保護者は、子どもたちのために一生懸命。昨年度校舎に余田公民館が併設され、地域の方も気軽に学校に立ち寄れるようになったので、今後も、学校、保護者、地域が一体となって、アットホームな雰囲気、子どもたちを育てていけたら…」

一方、PTA会長の林健太郎さんは、「今回の受賞は、今まで継続されてきたPTA活動の成果が評価されたものです。子どもたちには、この光景を忘れず、余田地区の伝統として引き継いでいってほしいです。」と強く望まれています。

餅つきをされるみなさんの様子がとても楽しそうで、日頃からの信頼関係や、充実した活動ぶりをうかがうことができました。

第43回山口県PTA連合会

広報紙コンクール募集!

あなたの学校のPTAも
ぜひ、エントリーを!!

応募資格 山口県PTA連合会に加入している小中学校PTA

応募対象 平成29年度中に発行された広報紙(全号一緒にご応募ください。)

提出方法 山口県PTA連合会事務局に直接ご持参もしくは郵送をお願いします。

提出期限 平成30年3月31日(土)必着

本年度も、県内小中学校のPTA広報紙の充実・振興をはかるために、「広報紙コンクール」を実施いたします。

山口県PTA研修大会 萩大会

10月22日(日)

10月22日(日)萩市にて「志高く、ともに歩もう～みんながつながる明るい未来～」を大会主題として平成29年度山口県PTA研修大会が開催されました。

歓迎アトラクションとして、萩市立椿東小学校金管・カラーガードクラブによる演奏・演技、また、萩市立明倫小学校6年生による朗唱発表「松陰先生のことば」が行われました。

次に開会行事の山口県PTA連合会会長より挨拶、来賓祝辞、表彰式に続き、県Pアワーで各専門委員会の委員長より活動報告がありました。

事例発表では、椿西小学校PTAより活動支援団体(PTA・地域連携)の報告がありました。学校と地域連携により活発な活動をされていました。

休憩をはさんで、「未来へつなぐ子どもが輝くほめ言葉のシャワー～これであなたも“ほめ達”に～」の演題のもと、講師 菊池省三氏の講演が始まりました。隣の人への質問タイムから始まり、菊池氏が話をされるたびに拍手をするというとても積極的な参加型の講演で1時間半があっという間に過ぎてしまいました。特に印象に残っているのが、美的凝視の力をつけさせよう(ほめ言葉のシャワー)で映像で見た小学生たちが一生懸命、いいところを見つけて友達に話している姿はとても感動しました。

萩市は「山口県コミュニティ・スクール誕生のまち」でもあります。学校・家庭・地域が一体となった取り組みを進めていくことで、課題を解決し明るい未来へとつながる礎を築くことができるのではないのでしょうか。その為にもPTA活動を充実させる良い機会となった研修大会でした。



第47回 日本PTA中国ブロック研究大会 広島県ふくやま大会

11月11日(土) 福山市緑町公園屋内競技場(ローズアリーナ)

「咲かせよう 心の花を！」～寄りそおう子どもの心に、見直そう大人の心を～を大会スローガンに開催されました。記念講演、アトラクション、「心がつながるコミュニケーション」をテーマとしたパネルディスカッションなどが行われ、中国ブロックの約2000名のPTA関係者が参加しました。

『声に出して読みたい日本語』等の著者として知られる明治大学文学部教授の齋藤孝先生による、記念講演「人間関係をつくるコミュニケーション力」では、「『雑談力』をつけよう」という話の中で、「知的向上心は家庭で支えるものである。家庭で新聞と一緒に読み、雑談の一部として記事の内容を話す。」など、日頃から、親子で一緒に社会に関心を持つことの有益さを話されました。

また、「子供に、“好きなものマップ”を書かせると、その子らしさがはっきりわかったり、それに対して質問することで、子供に寄りそえたり、褒めることもできる。好きなものがたくさんある世界は幸せである。生きることが楽しくなり、また、褒められることで自己肯定感が高まる。家庭は、子供を褒めやすい環境だ。」と話されました。

さらに、「現代は、コミュニケーションで回っている。面接などで、柔軟に答えられなければ、希望に沿わない結果になる場合もあるかもしれない。」そこで、齋藤先生がすすめられていたのが「音読」です。「音読の効果を例えて言うなら、黙読はバス遠足。音読は、徒歩での遠足。徒歩で目的地に着くと、その途中に見た景色を覚えている。そう言った意味で、音読は身につく。」講演の後半では、実践を交えながら、音読の楽しさ、大切さ、特に、「速音読」の効果を参加者で体験しました。「速音読」をすることで、頭の回転が速まり、語彙が豊富になり、自信がつく。それを、日々のコミュニケーションに生かすことをすすめられていました。「日本人の心は日本語で出来ている。美しい日本語の伝統を守り、これからも、子供たちに伝え続け、コミュニケーション能力を高めていくことが望ましい。」と講演を締めくくられました。

来年の中国ブロック大会は、岩国で開催されます。次期開催地PRタイムでは、力強い太鼓の音とともに、岩国白蛇隊が会場を練り歩き、岩国市PTA連合会の皆さんによる、熱のこもったPRが繰り広げられました。来年の岩国大会も、福山大会に続き、たくさんの方にお越しいただけたらと思います。



家庭教育研修会 ～スクールカウンセラーと一緒に考える不登校について～ 12月17日(日)

スクールカウンセラーの三好謙一先生をお招きして「スクールカウンセラーと一緒に考える不登校について」と題した家庭教育研修会を開催しました。雪のちらつく中、60名を超える方々が足をお運びくださり、スクールカウンセラーとは何か、不登校など心のSOSを出している子どもたちとの関わりの実例などを聞くことができました。

スクールカウンセラーは即時に問題を解決してくれる印象がありますが、実際には面談を何度も重ねていくことで信頼関係を築き、一人ひとりのお子さんに合わせた対応とともに問題に向き合い、解決に向けたお力添えをされるそうです。

保護者の私たちもそうであるように、子どもたちも友だち関係や体の変化、将来への不安、家庭内のことなど些細なことから大きなことまで様々な悩みを抱えています。

だからこそわが子や家族に関心に向け、「あなたのことを解りたい、知りたい」という気持ちで向き合い、心の目で聴き、想いを受け止めることが大切です。このように子どもの思いに歩み寄り、問題を共有することで抱えている問題から少し距離を置くことができ、気持ちを楽にすることもあるそうです。心も体も忙しく頑張っている保護者の皆さま、一人で抱え込まずにスクールカウンセラーにお話して心を軽くしてみませんか。



PTA活動支援助成事業

本県PTAの活動方針を基に、特性をいかした活動を推進しようとしているPTAの活動資金を交付します。貴重な成果を全県に紹介し、今後のそれぞれのPTA活動の活性化や充実改善に資することを目的とする事業です。平成29年度PTA活動支援助成校の中から**4校の取組**をテーマと共に紹介します。

下松市立 久保小学校

～「親子、親同士のきずなを深めるPTA活動」～

久保小学校PTAでは、親子、親同士が繋がりをもち、それを深めることが子どもたちの健全育成につながると考え、「親子、親同士のきずなを深めるPTA活動」をテーマとし、PTA活動支援助成事業に取り組みました。

☆親子ふれあいキャンプin笠戸島

10月21日、笠戸島の深浦公民館とその周辺にて、親子で野外体験活動を行いました。親子で子どもたちが助け合って一つのことを成し遂げることで、思いやりとたくましい心を育みました。また、本活動において、親子のふれあいや保護者同士の交流を深めることができました。



親子で野外体験活動

☆「久保小★逃走中」

11月19日、テレビ番組を参考に逃走中を行い、大人が子どもを本気で追いかける壮大な鬼ごっこを楽しみました。また、逃走中のあとは、有志のお父さん、お母さん方で作ったあったかい豚汁を参加者全員で頂きました。



久保小★逃走中

このほかに、「おいしい・かんたん・おやこ朝ごはんレシピコンテスト」や「親子クリスマスリース作り」など新しい試みを取り入れPTA活動支援助成事業を行いました。本活動を通じて親子の繋がりはもちろんのこと、親同士の交流の場が増えたことにより、協力体制や繋がりが以前よりも増し、お互いに子育ての知恵を共有することが出来ました。

下関市立 熊野小学校

～できる時に できることを そして楽しく！～

PTA活動の活性化、そしてコミュニティ・スクールの原動力として保護者ボランティア活動を推進しています。それらの中で、今年度から「熊野小おやじの会」がついに活動を開始しました。「おもしろくて、すてきで、少年のように遊び心を持ち続けているお父さん」の活躍の場です。

☆工具や材料の購入

様々な職種や特技の持ち主のお父さんたち、もちろんお母さんや地域の方、教員も活動に参加します。この度、助成を受けて工具や材料を購入しました。



見通しをよくするために伐採

☆子どもたちもびっくり！！

みんなで楽しく協力して、木を切ったり黒くなった床を磨いたりしながら、「子どもたちを喜ばすイベントをしよう！」「もっと学校をきれいにしよう！」などの思いや願いが広がっています。



はかれた床の補修

魔法のように、作業があっという間に！限られた時間の中で行われます。翌日子どもたちが

びっくりする光景が！

「すべては子どもたちのために」を合い言葉にお父さんたちは楽しく活動しています。連絡はラインで行い、口コミで会員も少しずつ増えています。もちろん懇親会も盛り上がっています。

下関市立 文洋中学校

～「生徒会・学校・PTAの連携した活動」～

☆生徒会とPTAの懇談

PTA活動支援助成金の活用について具体的に生徒たちが求めるものに決める為、生徒会とPTA2役との間で懇談する機会を設け、生徒会の意見を聞くことにしました。その中で、冷水機の故障、渡り廊下屋根の破損、生徒への講演、PTAバザーの販売食品目録の見直しなど様々な話題になり、日頃、生徒たちが何を求めているか率直な意見交換を行うことができ、今年度のPTA活動をしていく方針になりました。



助成金により購入した冷水機

☆来年度も楽しい活動へ

菊川町で開催された山口県中学校総合文化祭のオープニングに、文洋中学校の生徒たちが授業で練習している平家太鼓（平家踊り）を出演する機会を頂きました。来年度は第18回全国中学校文化祭長崎大会へ出演も決まり、その思いは後輩たちへと引継がれることになりました。

平家踊りは4構成（音頭、三味線、太鼓、踊り）からなり、今は太鼓のみ生徒が練習して叩いていますが、平家踊り全体を生徒たちで披露したいという提案が学校からあり、生徒の活動が、学校・地域でもっと楽しく、より充実したものになればと思い、PTAで三味線を購入する支援をすることとなりました。来年度も生徒・先生・保護者が連携を取り合い楽しい活動になると思います。



山口県中学校総合文化祭オープニング

宇部市立 桃山中学校

各学級から選出された2名のPTA学級役員が、子どもの健やかな成長を支えるための活動をすると共に、すべての生徒をすべての保護者で見守り支えるための「一人一役運動」により、保護者全員が年間1回以上学校の行事や活動に参加することにしています。

☆ハッピー桃太郎運動

生活部によるあいさつ運動、研修部による自主学習ノートの点検、広報部によるPR活動、環境部による花壇の整備、などの取組を総括した「ハッピー桃太郎運動」により、学校や地域の行事、ボランティア活動に進んで参加する生徒を増やし、桃山中校区に誇りをもつ児童・生徒の育成に取り組んでいるところです。

☆太鼓の演奏in夏祭り

『ハッピー桃太郎運動』は、生徒自ら、桃山中を良くしようと数年前から始めた桃山中独自の活動でしたが、今では小中一貫教育の推進にも一役買っています。新川小、小羽山小と連携して、学び・絆づくり・心みがきの3部会を立ち上げ、学習・あいさつ・掃除の充実・活性化を図る取組も行っています。昨年行われた2つの校区の夏祭りでも太鼓の演奏を中学生と小学生が1つのチームとなり披露し、祭りに華を添えました。桃山中生徒5人が祭りの一週間前より、夕方新川小学校に集まり新川小児童10人と合同練習を行っています。合同練習には、毎年、桃山中卒業生がかけつけ指導して下さい、おやじの会をはじめ、PTA保護者が一丸となって、この活動を見守っています。



太鼓の演奏in夏祭り

第48回 日本PTA中国ブロック研究大会 山口県岩国大会



抱きしめよう！次代を生きる地域の宝
～未来へつなぐ 希望の架け橋～

日時：平成30年**11月10日**土

場所：シンフォニア岩国
(山口県民文化ホールいわくに)

記念講演

講師：坪田 信貴 氏(つばた のぶたか)
「子どもの底力を圧倒的に引き出す5つのポイント」

みんな
知っちゃう
かな？

山口県クイズ

山口県にちなんだクイズを
出題します。わかるかな？



問



山口ゆめ花博

2018年9月14日～11月4日まで山口きらら博記念公園で開催される、山口ゆめ花博の開催テーマは、山口から開花する、未来への種まき。～〇〇〇年を振り返り、次の〇〇〇年につなぐ～ですが、〇〇〇に入る数字はなんでしょう？

ヒント

平成30年(2018年)は、明治150年を迎える年であることから、山口県が明治維新に重要な役割を果たしたことを振り返り、その精神に学び、新しい日本と山口県のあり方を考え、実現に向かうものとします。

応募方法

クイズの答えをハガキに記入し、「おやごころ113号」の感想、住所、氏名、学校名を記入の上、PTA連合会事務局へお送り下さい。

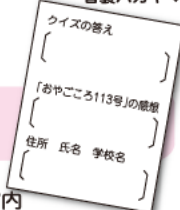
正解者の中から抽選で若干名の方へ図書カード等ステキなプレゼントを差し上げます。

山口県PTA連合会事務局

〒753-0072 山口市大手町2-18 県教育会館内

締切：平成30年3月15日当日消印有効 3月半ばごろ、解答をHPに掲載します。

官製ハガキ▼



2018年2月現在の内容です。

山口県PTA連合会 会員のための保障制度

一度の加入で中学校卒業まで自動継続

小学生・中学生総合保障制度

こども総合保険・自転車総合保険

お子さまのケガや病気の他、個人賠償責任や持ち物など、さまざまな補償で備えます。

個人賠償責任補償

ケガの医療費実費補償

ケガの補償(傷害補償)

熱中症補償

細菌性食中毒補償

学校管理下動産補償

育英費用補償

病気死亡見舞金

病気補償

※実際に補償される内容は、ご加入いただくプランによって異なります。

※この保障制度のパンフレットは、毎年ご進級・新入学時に各学校を通じてPTA会員全員に配付されます。

詳しくは、配布されたパンフレットでご確認いただくか、取扱代理店・扱者または制度引受保険会社にお問い合わせください。



各PTAが団体で加入

山口県PTA連合会安全互助会

PTA団体傷害保険・PTA賠償責任保険

〈PTA団体傷害保険〉

PTA行事の参加者※1のケガの補償

※1 参加者とは

- ① PTA会員(保護者・教職員) やその学校に通学する児童・生徒
- ② PTA会員の同居の親族
- ③ ボランティアとして事前にPTAより認められPTA活動に参加する方

〈PTA賠償責任保険〉

PTA活動の遂行に起因して発生した法律上の損害賠償金の補償※2

※2 PTA主催行事中に対人、対物事故が発生し、団体としてPTAが法律上の賠償責任を負った場合

※この広告は保険制度の概要を説明したものです。詳しくは、取扱代理店・扱者または制度引受保険会社にお問い合わせください。

制度引受保険会社

AIG損害保険株式会社

広島営業支店

〒730-0011 広島市中区基町12-6 富士火災広島ビル

TEL 082 (222) 4351

受付時間：午前9:00～午後5:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

取扱代理店・扱者

NOSCOインシュアランスサービス(株)

〒730-0013 広島市中区八丁堀14-10 新八丁堀ビル5F

フリーダイヤル 0120-504-551

受付時間：午前9:30～午後5:30(土・日・祝日・年末年始を除く)

[承認番号 A-000816 (2019-02)]